

**【事務事業調査】**

事務事業名	緊急通報装置貸付事業費			予算科目	会計 - 款 - 項 - 目 - 事業
				コード	001-03-01-03-000301020
担当部課	住民生活部健康福祉課	担当	高齢者・介護係	事業の分類	既存事業
		係長	吉葉恵子		

**■事務事業の概要**

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	H22事後評価 ひとり暮らしの高齢者及び重度身体障がい者で希望者の住宅に、急病等の緊急事態が発生したときに、ボタンひとつで委託業者に通報が行き、警備員が駆けつけ、適切に対処する装置を取り付け、生活の安全を支援しました。	ひとり暮らしの高齢者や身体に重度の障がいのある方に通報装置を貸与することで、急病や火災等の緊急事態にも24時間体制で対応することができるため、安心した生活をおくることができます。
	H24事前評価 引き続き、通報装置が必要と判断される世帯に貸与を行います。社会福祉協議会や民生委員、その他関係機関からの情報を得ながら、必要とされる世帯への働きかけもを行います。	
実績		

**■活動指標**

指標	目標値	達成値	特記事項
緊急通報装置貸与件数	160件		平成23年8月末で145件 平成22年度実績 緊急通報41件（内、救急車出動7件、火災警報3件、相談1件） 安否確認1,520件

**■事業費(計画)**

【単位:千円】

細節	金額	積算根拠
1 通信運搬費	11	福祉電話移設料
2 委託料	6,250	緊急通報システム利用料 @3,100×160件×12月×1.05=6,249,600円
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
	6,261	

**■事業費(実績)**

【単位:円】

細節	金額	特記事項
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
	0	

**■事業経費**

		計画 【千円】	実績 【円】	特記事項
予算	当初予算額	6,261		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決算	決算額			
財源	国庫支出金			
	県支出金			
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	0		
	差引(一般財源)	6,261		